

ソフトテニス競技要項

期 日	令和8年7月4日(土)・5日(日)		
会 場	愛鷹運動公園テニスコート 住所:静岡県沼津市足高201-1 電話:055-920-8688		
試合開始時間	日付:令和8年7月4日(土)	試合開始:9時00分より	<u>※開会式・閉会式開催は、見合わせます。</u>
試合開始時間	日付:令和8年7月5日(日)	試合開始:9時00分より	
表 彰 式	日付:令和8年7月5日(日)	最終試合終了後	

1 男子団体の部

出場人員 監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 選手8名以内, 計11名以内

競技規則 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。ただし、試合はすべてダブルスで行う。

競技方法

- (1) 競技はリーグ戦(雨天の場合、原則としてトーナメント戦)とし、現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。ただし、参加校が5校以上の場合はトーナメント戦とする。
- (2) 1試合は7ゲームマッチとし、3組の点取り法で行う。
- (3) オーダー用紙は2部作成し、1部は試合前に本部へ提出し、もう1部を各試合の挨拶の時に相手チームに提出する。
- (4) 使用球はアカエムボールとする。
- (5) オーダー提出後の交替は認めない。
- (6) 雨天等の場合その他で試合消化が難しい場合、競技委員長、競技場主任、審判長、監督、主将の協議において雨天トーナメントを作成し団体の部を実施する。雨天トーナメントの抽選に関しては雨天トーナメントの採用決定後に監督・主将会議において行う。試合不能の場合は競技委員長、競技場主任、審判長、監督、主将の協議により対策を決める。

表 彰 優勝チームに優勝杯を、優勝チーム・2位チームに賞状を授与する。

注意事項

- (1) 選手は3段表記のゼッケンを背中に付けることを義務付ける。ゼッケンは、上段1/4に都道府県名(都府県の記載なし)〈参考フォントサイズ=120〉、中段2/4に苗字〈参考フォントサイズ=200〉、下段1/4に学校名(正式校名の略称を使用し、「～高専」を入れる。)〈参考フォントサイズ=100〉を表示すること。ゼッケンの大きさはB5版、白の台布に黒文字で記入(特太ゴシック体で明記)し、四隅を留めること。
- (2) ユニフォーム(ゲームウェアを義務付ける)、シューズおよびラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーのものを使用すること。
- (3) 試合に際しては、礼儀正しく品位を傷つけないようにすること。

その他

- (1) 優勝のチームは、東海北陸地区代表として、第61回全国高等専門学校体育大会への出場権を得る。
- (2) 審判は試合のない学校の審判団が務める。

2 男子個人の部

出場人員 監督1名, コーチ1名, 選手5組以内, 計12名以内

競技方法

- (1) トーナメント戦とする。
- (2) 試合は7ゲームマッチとする。
- (3) 3位決定戦を行う。
- (4) その他は男子団体の部に準ずる。

表彰 優勝組, 2位組, 3位組に賞状を授与する。

その他

- (1) 優勝組, 2位組, 3位組は, 第61回全国高等専門学校体育大会の出場権を得る。
- (2) 敗者審判制とし, 初戦の審判については, 当日の監督・主将会議で決定する。

3 女子団体の部

出場人員 監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 選手8名以内, 計11名以内

競技規則 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準拠する。ただし, 試合はすべてダブルスで行う。

競技方法、表彰および注意事項

男子団体の部に準ずる。

その他

- (1) 審判は試合のない学校の審判団が務める。
- (2) 競技方法の変更については, 参加申し込みの受付け後に主管校が行う。

4 女子個人の部

出場人員 監督1名, コーチ1名, 選手5組以内, 計12名以内

競技方法

- (1) トーナメント戦とする。
- (2) その他は男子個人の部に準ずる。

表彰 優勝組, 2位組, 3位組に賞状を授与する。

その他

- (1) 優勝組, 2位組は, 第61回全国高等専門学校体育大会の出場権を得る。
- (2) 敗者審判制とし, 初戦の審判については当日の監督・主将会議で決定する。
- (3) 競技方法の変更については, 参加申し込みの受付け後に主管校が行う。